

〔様式 1〕

事務事業評価表

1～11までは、担当課による評価

記入年月日	平成15年3月20日			
平成15年度	事業コード	31520	電話	042-769-8239
担当部課名	経済部	農政	課	農業振興 班
事務事業名	特色ある都市農業の推進（さがみはら市民朝市）			

1 総合計画における位置づけ

政策名	▼第1章	立地特性を生かした産業の振興をめざします	事業開始年度
基本施策名	第5節	都市農業の振興	4 ▼年度
施策名	第2施策	特色ある都市農業の推進	

2 実施根拠及び関連法令等

--

3 事務の区分

自治事務 ▼

4 経費の区分

投資的経費 ▼

5 事務事業の分類

市単独事業 ▼

6 受益者負担

なし ▼

7 事業概要

(1)事業の目的...何をどのように(どのような状態に)したいのか	(2)対象(誰、何)
朝市を開催することにより、市内で生産される農畜産物及び特産物を市民に提供し、地産地消を奨励し都市農業の振興を図る	市民
	対象数 毎300人程度×47回 15,000人
(3)平成14年度事業の内容...市が実際に行った事業の内容	
<ul style="list-style-type: none"> ・第1・3日曜日 市南合同庁舎駐車場、第2・4日曜日 市体育館（市役所前）駐車場で47回の朝市を運営協議会が開催 ・上記開催に母の日プレゼント等8回の朝市イベントの開催 ・桜まつりや農業まつり等のイベントに4回参加 	
運営費補助金 648,000円	
(4)個別計画の概要	概要
計画名	
計画年次	年度～ 年度

8 評価指標...事業の目的達成度を計るための指標

15,16年度は目標値

成果指標	指標名	指標式	指標設定の意図	指標の推移(年度)				
				12	13	14	15	16
活動指標	来場者数	来場者数		9,200	10,120	10,580	11,280	11,500

9 事業費等の年度別状況

〔金額単位：千円〕

事業費		平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度
		決算	決算	決算	予算	予算(見込み)
	決算(予算)額	720	720	648	648	648
	人員・時間数	550H	550H	500H	500H	500H
	人件費	2,288	2,288	2,080	2,080	2,080
	その他経費					
	合計	3,008	3,008	2,728	2,728	2,728
	特定財源					
	対象数	15,000	15,000	15,000	16,000	16,000
	対象の単位あたり経費	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2

10 個別評価

(1)達成度 評価 B ▼	A: 達成している	チェック項目	・成果指標の達成度 <input type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
	B: 一部達成していない		・活動指標の達成度 <input type="checkbox"/> 高 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
	C: 達成していない		・事業目標の達成度 <input checked="" type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
		説明	平成4年10月から開催し、10周年を迎えることができ市民への周知度も増してきたが、集客や規模等が課題である。
(2)必要性 評価 A ▼	A: 適応している	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・市民や社会のニーズにかなっている
	B: 一部適応していない		<input checked="" type="checkbox"/> ・状況の変化(対象や内容)に対応している
	C: 適応していない		<input type="checkbox"/> ・当初設定した事業目的が達成されていない
		説明	<input checked="" type="checkbox"/> ・国、県、民間、市民との役割分担から見て、市が事業を行う必要がある 地産地消の都市型農業の必要性と、新鮮で安全なものを求める市民の必要性が「参加と連帯」につながっている。
(3)有効性 評価 A ▼	A: 有効である	チェック項目	<input type="checkbox"/> ・上位の施策、計画目的達成のために有効である
	B: 一部有効でない		<input checked="" type="checkbox"/> ・期待された成果が得られている
	C: 有効ではない		
		説明	近年の消費者意識や、食の安全に対しても、生産者の顔が見える朝市は有効である。
(4)効率性 評価 A ▼	A: 優れている	チェック項目	<input type="checkbox"/> ・予算や人員に見合った効果が得られている
	B: 一部改善の余地がある		<input checked="" type="checkbox"/> ・他市と比べてコストや効率性が優れている
	C: 改善の余地がある		<input checked="" type="checkbox"/> ・他の類似事例と比べてコストや効率性が優れている
		説明	<input type="checkbox"/> ・同一対象者に対して同種のサービスが重複していない 事業費に対し、市民への還元性の効率はあると思われるが、運営のあり方等を検討していく。
(5)公平性 評価 A ▼	A: 公平である	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・対象者と非対象者との不公平・不均衡は、妥当な範囲である
	B: 一部公平でない		<input type="checkbox"/> ・受益者の費用負担は適正である
	C: 公平でない		<input type="checkbox"/> ・対象者の設定は適切である(年齢や所得等を考慮している)
		説明	広報相模原などに、事業周知の方法をとっているが、利用市民と事業制度を知らない市民との格差のために、周知の検討が課題である。
成果向上の余地		事業費削減のために取り得る手段と削減額	
<input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない	説明: 集客を得るために、会員農家や商店などの会員増をし、販売種目を多彩にすることや、開催時間等が課題である。	手段	ここ数年の事業費削減のなかで、同等事業を開催するには、会員の負担増の検討が必要であり、集客事業のイベントの開催等に工夫をしていく。(具体的には会員との調整が必要だが協議会でなく会員個人のサービスイベントを考慮する)
		削減額	30 千円

11 総合評価

評価	A ▼	他自治体の類似事業との比較
		厚木市の場合 市委託料 3,700,000円 市民来場者 平均1,300人 出店会員数 38店(毎回30店程度出店) 毎日曜日 文化会館駐車場 昭和49年から開催
今後の進め方		大和市の場合 市補助金 800,000円 市民来場者 平均 200人 出店会員数 20店(毎回10店程度出店) 第2・4日曜日 市役所駐車場
<input type="checkbox"/>	継続	第1.2
<input checked="" type="checkbox"/>	見直し	総合評価に関する説明
<input type="checkbox"/>	廃止	市民に対する地場産物の提供と、都市農業の振興のために必要性のある事業であるが、事業費の効率的な運用と、啓発に対する事業の見直しを検討していく。会員の役割分担等を含め段階的に検討していく。
<input type="checkbox"/>	完了・廃止済	

12 二次評価コメント

農家主体の事業への変更を検討すること
